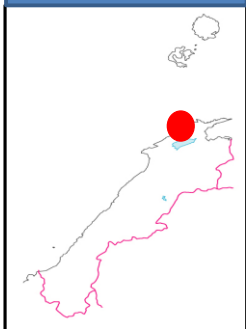


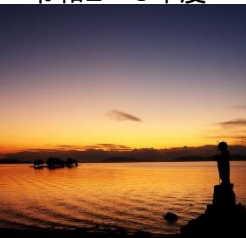
- 松江市の地域全体の活性化を図るため、農山漁村を含む地域が一体となって取り組み、連携した魅力的な観光地の造成を目指す。
- 1泊2日の滞在（滞在型観光）を促進するため、宍道湖の夕日を活用した農泊コンテンツや農山漁村等を活かした体験コンテンツを充実させることで夕方から夜（宿泊）、日中までの滞在を推進する。
- 情報発信拠点を利用して、農山漁村を活用した体験コンテンツや地元農産物を使った商品の販売など情報とサービスの窓口をつくり、農山漁村を知ってもらうきっかけを創出する。
- 農家の持続的な収入源の確保と農業の発展のために、地元農産物を利用した商品メニュー等の商品開発や体験、ミニマルシェの開催等を行うなどして普及を図る。
- 本事業の取り組みに市内の学生や若者、Uターン者などを巻き込み、地域づくりの担い手として即戦力となる地域プレイヤー人材育成と雇用創出を行う。

島根県松江市



【採択年度】
令和2年度

【事業実施期間】
令和2～3年度

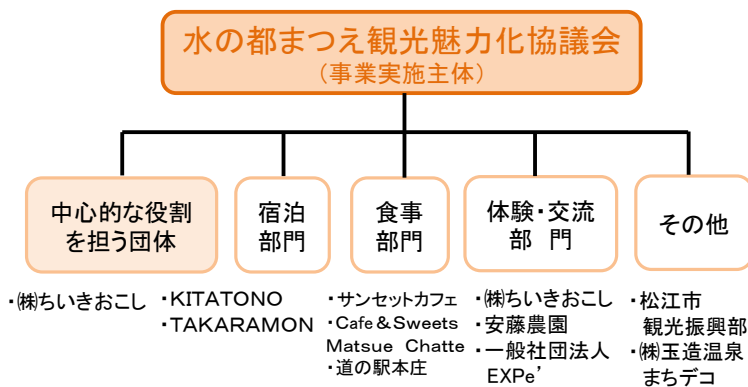


宍道湖の夕日



ゴールデンパール（島根産メロン）

【実施体制】



【特徴的な取組】

○地域資源（宍道湖の夕日）の磨き上げとコンテンツ化
 魅力的な観光に伴う農泊コンテンツとして、松江の地域資源である「宍道湖の夕日」の活用を行う。宍道湖岸の拠点施設を活用し、宍道湖の夕日をテーマにした情報発信拠点として運営検証し、情報とサービスの窓口をつくる。また、夕日を活用した商品や体験の開発を行って持続的な収益事業を生み出し、松江の新たな観光の目玉とする。夕方滞在時間を増やす取り組みとなるため、連携する宿泊事業者等へ宿泊（滞在型観光）の促進につながる。

○農家の地域産品の活用と地域内利用の促進
 農家と連携して、松江の農産物を使用した商品メニューの開発や農山漁村を活用した体験コンテンツの開発を行う。また、地元の人々に農産物を知ってもらうきっかけづくりや飲食店での農産物の積極的な地域内利用を促進し、産品の地域調達率を上げる取り組みとする。

【取組内容】

○インバウンド対応へ向けた取組や目標
 ・インバウンドの専門家を招き、インバウンド観光客へのサービスの充実や言語対応に組み込み、インバウンド観光客獲得を狙う。また、一般社団法人EXPe'の運営する「おせわさん」(インバウンド向け体験型商品プラットフォーム)と共同して、体験コンテンツの蓄積と幅広く知ってもらうためのPRを行う。

○体験プログラム数の開発内容
 ・宍道湖の夕日を使ったドーム鑑賞体験、農家と連携した収穫体験、宍道湖の水辺空間を活かしたサップ体験等の3つの体験プログラムを開発する。

○マーケティングに係る取組内容
 顧客満足度を高めるサービスを提供するため、情報発信拠点を活用し、年間を通しての顧客ニーズや動向調査、農山漁村や観光情報の提供を通じて訪問客の生の声を伺い、顧客ニーズを把握する。



夕日がテーマの情報発信拠点



チェリートマト収穫体験

インバウンド対応状況（青：対応）

Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュレス	外国語HP	外国語案内表示	外国語ネット予約
 WiFi	 WC				